

令和6年度 オレンジリボン Big Smile Challenge Project 趣意書
(BSCプロジェクト)

近年、児童虐待の増加や子ども虐待にて死亡する事例が発生し社会の大きな問題となっている。とても悲しいニュースに社会的関心は高まってきているが、その内情や対策は後手に回っている。分離保護が必要な要保護児童を養育している現場である社会的養護機関が今こそ声を上げ協力して社会的認知を目指すオレンジリボン運動の啓発活動を行う。今年度は県内及び九州地区の社会的養護機関（地方自治体、社会福祉協議会、子育て支援機関、児童養護施設）と各地域の子ども家庭支援に携わっている人が一つになる活動を行う。

〈テーマ〉 『～つながる・つなげる・寄り添う～』

- (1) 子どもの明るい未来を保証する
- (2) 子どもへの虐待を防止する
- (3) 多機関が一つにまとまる

〈趣 旨〉

◎つながる

すべての子どもが幸せに過ごせるよう、地域と関係機関が連携し支援していくことを認識できるよう
つながる活動にする

◎つなげる

児童虐待相談件数が増加する中、虐待に悩む大人と子どもを適切な機関に相談できるようつなげる啓発
を行う

◎寄り添う

子どもや大人に寄り添う存在がいることを知ってもらえるように発信していく

〈主 催〉

佐賀県児童養護施設協議会（佐賀県オレンジリボンたすきリレー実行委員会）
九州児童家庭支援センター協議会

〈共 催〉

佐賀県ファミリーホーム協議会

〈名義後援〉

佐賀県 佐賀県教育委員会

〈事務局〉

佐賀県社会福祉協議会

〈開催時期〉

令和6年10月（里親制度普及月間）～11月（児童虐待防止推進月間）

〈開催場所〉

佐賀県内各地区及び九州地区

〈活動内容〉

- ・ オレンジリボン Big Smile Challenge Project の趣旨に賛同していただいた方に
“Big Smile” と啓発活動の合言葉を言ってもらい写真撮影を行う
- ・ 子どもに携わる活動をしている方の紹介を行う（子供の居場所作り・子ども食堂・多世代食堂等）
- ・ 個人、企業、団体問わず活動趣旨に賛同していただいた方を対象とし SNS にて発信する
- ・ 令和6年10月28日（月）～11月1日（金）
 - ① 福岡市～唐津市・佐賀市～熊本方面へ
 - ② 鹿児島～熊本方面へ 自転車で走り啓発活動を行う

〈活動詳細〉

- ・ 児童虐待防止推進月間に向けて、賛同者を募り期間前、期間中に宣言を集める
- ・ 関係機関、子どもに携わる仕事、活動を行っている場所、人に声掛けを行っていく
- ・ 集めた宣言をより多くの方々の目に、心に届くよう SNS や掲示物として作成し発信する
- ・ 各施設が活動趣旨を理解し、各施設の特色を活かし活動に取り組む